

[www.fishman.com](http://www.fishman.com)

***FISHMAN***

ユーザーガイド  
RARE EARTH

# WELCOME

---

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

製品の特長を十分に発揮していただくために、以下の取り扱い説明をご一読の上で使用ください。

## START UP

---

リアアースを一時的に取り付ける場合、プラスドライバーでクランプをゆるめ、指板と平行に、かつ指板のエンドになるべく近い位置に、サウンドホールからとりつけます。再びドライバーでクランプを丁寧に締めます。このとき、ケーブルはサウンドホールから出されることになります。もし旅行などで長期間リアアースをギターに取り付けままにしたいなら、インストレーション・ガイドにもとづいてエンドピンジャックとピックアップをプロのリペアマンによって恒久的に取り付けてもらうことをお勧めいたします。

その理由として下記3点が挙げられます。

- ・ 一時的な取り付け方であると、ケーブルが楽器の外に出された状態となり、楽器に接触するとケーブルのラバー被覆が楽器の塗装を傷め、跡が残ってしまう可能性があります。
- ・ エンドピンジャックの取り付けが不十分であると、移動時に楽器の内部にダメージを与える可能性があります。
- ・ ピックアップ部のサウンドホールへの取り付けが不完全であると、移動時にはずれ、楽器にダメージを与える可能性があります。

## AMPLIFICATION アンブ

リアアースは一般的なものであれば大抵の楽器用アンブに接続することができます。よりナチュラルなサウンド再生を求めるのであれば、高品質なアコースティック楽器専用アンブの使用をお勧めいたします。

## MOUNTING CLAMP マウンティング・クランプ

ピックアップ部はパッド付きのクランプによって素早く、安全にとりつけることができます。クランプのはさみ部には天然コルクが使用されており、ギターの塗装に悪影響を与えにくくなっています。クランプの締め付けにはドライバーをご使用ください。また、塗装を傷めないためにも、締めすぎないようにご注意ください。

## ENDPIN JACK エンドピン・ジャック

リアアースには2つのボタン電池を使用しており、エンドピンジャックに接続するとスイッチがオンになる仕組みになっています。バッテリー寿命を延ばすためにも、使用しないときはプラグをはずしてください。また、アンプのスピーカー保護のためにも、先にピックアップを接続し、その後アンプの電源を入れるようにしてください。エンドピンジャックは一時的なリアアースの使用であればギターの外に出しておきます。恒久的に取り付けるのであればエンドブロックにマウントの加工をすることになります。

## BATTERY バッテリー

リアアースのバッテリーはピックアップの裏側に装着します。リアアースの[シングル][ハムバックング]では約240時間、[ブレンド]では110時間使用することができます。サウンドにひずみが入ようになった場合に電池を交換してください。

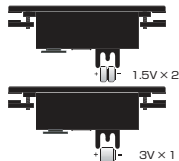
## BATTERY REPLACEMENT バッテリー交換

精密ドライバーを使ってネジを緩め、ピックアップ本体をギターから取り外します。バッテリーを交換する際は、プラスとマイナスの向きを確認して行ってください。バッテリーは1.5Vのボタン電池を2本、もしくは3Vのボタン電池を1本使用します。

使用できる種類は下記をご参照ください。

1.5V: SR44, Eveready #357, ANSI-WS15, IEC-SR44

3V: CR1/3N Duracell DL1/3N, Eveready 2L76, Varta CR 1/3N 6132, Union Carbide 2L76, Sanyo CR 1/3N



## PICKUP ピックアップ

リアアースはバランスのとれたサウンドがピックアップできるよう、細心の設計がなされています。お使いのギターが高音弦側と低音弦側で弦高が異なっている場合、出力がアンバランスに感じられるはずですが、この場合、クリップ部にシム(薄板)をはさむなどして、高さのバランスを調整してください。リアアースはブロンズ弦、またはフォスファー・ブロンズ弦の使用を想定して設計されています。エレキギター用の弦を使用すると低音弦側がオーバーパワーになります。

## PREAMP プリアンプ

プリアンプ部はピックアップ本体に内蔵されています。ローノイズ回路により、いかなる再生環境でも最良のパフォーマンスを実現します。フルレンジ型の楽器用アンプ、PAシステムのアンバランス入力、レコーディングコンソールやダイレクトボックスなどに接続でき、一般的なパッシブタイプのピックアップと異なり信号のロスは発生しません。ケーブルが25mになっても、聴覚上、再生忠実度のロスはありません。

# PICKUP TYPES

---

## SINGLE COIL シングル・コイル

サウンドの明瞭さやシングルコイルピックアップ特有のサウンドをお好みのプレイヤーにお勧めできるモデルです。このモデルでは一般的なシングルコイルピックアップと同様に50-60Hzのハムノイズを拾いやすい傾向があります。蛍光灯やその他照明、コンピューターのモニターやトランスから離れて使用することをおすすめします。

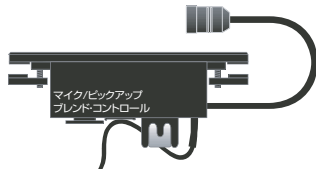
## HUMBUCKING ハムバッキング

ハムバッキングのいわゆる「スタックド・コイル」タイプです。本体のサイド部にロータリー・ボリュームコントロール・ホイールがあり、時計回りにまわすと音量が上がります。演奏するときには、ノイズを抑えるためにも、なるべくボリュームはフルの状態で使用してください。

## BLEND ブレンド

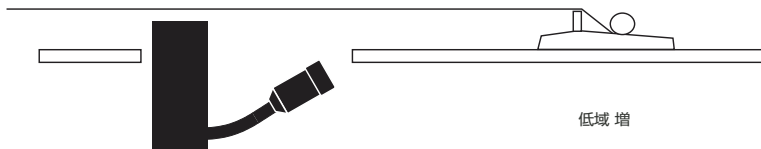
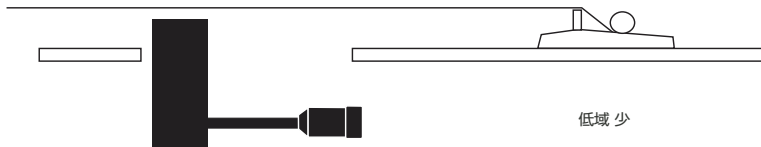
リアアース・ブレンドはアクティブタイプのハムバッキング・ピックアップにマイクを付属させたものです。ピックアップによるパーカッシブなアタックと箱鳴りをともなうサステイン、そしてマイクによるアンビエント感の組み合わせができる、立体的なサウンド造りが可能なシステムです。

マイクロフォンは小型のコンデンサタイプのマイクで、フィードバックも低く抑えることができます。マイクはグースネックに取り付けられており、これを曲げることにより容易に位置を調整することができます。マイクとマグネチックピックアップのバランスはピックアップ部の裏にあるロータリー・ブレンドコントロールで調整します。コントロールのバランスは、高音弦側に回すとマグネチックピックアップ側のバランスが上がり、低音弦側に回すとマイク側のバランスが上がります。



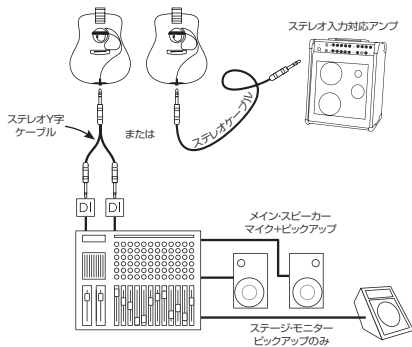
# MICROPHONE PLACEMENT

マイクとマグネットピックアップのサウンドをミックスするにあたって、まずはマイクにとっての「スイートスポット」を見つけることが大切です。とはいえ最適なスポットというものはパーソナルな好みによるところが大きいため、以下の図を参考にして、お好みの場所を見つけてください。リアアースをアンプにつないだら、本体のロータリーブレンドをマイクの音だけが聞こえるように調整してください。サウンドホールのエッジに向けると低音が強調されます。お気に入りのポジションが見つかったら、マグネットピックアップとのお好みのブレンド具合に調整してください。



# STEREO BLENDING

リアアース・ブレンドはマグネットピックアップとマイクの信号がモノラルにミックスして出力されるようになっています。簡単なステレオ・ブレンドのための加工としては、2つの信号を分離して出力する方法が挙げられます。この方法はとりわけ大音量で演奏されるステージなどでフィードバックをさけるのに有効です。詳細については、Permanent Installation Guide (恒久的な取り付け) の Wiring Options をご参照ください。



## IMPORTANT THINGS TO KNOW ABOUT ステレオ・ブレンド時の要点

- ・ピックアップの下部にあるホイールを高音側いっぱいに戻し、マイクアウトをキープします。ステレオモードにおいては、ホイールはマイクのレベルに影響しません。
- ・ステレオ配線済みのリアアース・ブレンドのジャックに標準的なモノラルケーブルを使用した場合、マグネットピックアップは通常通り機能しますが、マイクのパフォーマンスは低下します。
- ・ステレオ配線済みのリアアース・ブレンドは、オープンリング・ターミナルによって配線された特別なアダプター、もしくはパッチコードで再びモノに戻すこともできます。詳細については、Permanent Installation Guide(恒久的な取り付け): Wiring Options をご参照ください。

# SPECIFICATIONS

---

## **ALL MODELS:**

Output Impedance 1k Ohm

Recommended Minimum Load Impedance 10k Ohm

Supply Voltage 3.0 – 3.6V

## **SINGLE COIL:**

Maximum Output Level 0dBu RMS

Output Noise Level < -93dBu RMS, A-weighted

Current Consumption 0.5mA

Battery Life > 240 hours

## **HUMBUCKING:**

Maximum Output Level -3dBu RMS

Output Noise Level < -98dBu RMS, A-weighted

Current Consumption 0.5mA

Battery Life > 240 hours

## **RARE EARTH BLEND:**

Maximum Output Level -6dBu RMS

Output Noise Level < -98dBu RMS, A-weighted

Current Consumption 1.1mA

Battery Life > 110 hours

注意

運搬や空輸などの際、バッテリーは外しておくことをお勧めします。  
ギター内部でバッテリーが外れ、楽器に損傷を与える恐れがあります。

[www.fishman.com](http://www.fishman.com)

**FISHMAN**

【禁無断転載】

FISHMAN TRANSDUCERS 総輸入代理発売元

**株式会社 黒澤楽器店**

\*製品仕様は品質向上のため予告なく変更する場合があります。